

# 経 営 方 針

## 1. 経営の基本方針

当社は、「誠意」と「創意」を経営信条とし、この信条に溢れた仕事こそが、人々の心からの満足と共感を得られ、真の社会への貢献につながると考えております。また、株主や取引先、社員などすべての協力者との相互繁栄を期すことを経営理念に掲げ、日々事業活動に取り組んでいます。

## 2. 利益配分に関する基本方針

当社は、株主皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、安定配当の維持を基本としながら、業績と財務状況等を総合的に勘案し、増配、あるいは株式分割などの株主還元策を実施してまいりました。また、内部留保資金につきましては、将来の成長分野への設備投資や特長商品及び独自デバイスの開発、さらには海外展開や環境対策などに活用すると共に、キャッシュフロー重視の経営を推進し、経営基盤の一層の強化を通じて、株主皆様のご期待にお応えしてまいり所存であります。

## 3. 中長期的な経営戦略と会社の対処すべき課題

当社は創業以来、常に時代を先取りする独自商品の開発を通じて、社会への貢献を果たしてきました。21世紀を迎え、経営環境が大きく変わる中であっても、「先進のエレクトロニクス技術を駆使した特長商品を創出し、お客様に新しい生活提案と満足を提供する」というメーカーの原点に立ち返り、“21世紀生活”を創造する“価値あるオンリーワン企業”をめざし、下記事業戦略に取り組んでまいります。

### (1) 世界市場を視野に入れた商品事業の強化と拡大

2005年までに国内のカラーテレビをすべて液晶に置き換える“液晶ビッグバン戦略”を推進しています。また、デジタルネットワークの核となるザウルスの新カテゴリー商品や海外市場への本格参入、次世代携帯電話サービスの開始を捉えた携帯電話事業の拡大やグローバル展開等、新世紀のモバイル社会を見据えた“パーソナル エンターテインメント & コミュニケーション (E & C)”を、中期商品戦略のコンセプトとし、特長商品の創出に注力してまいります。

### (2) 業界を牽引する独自デバイスの創出

液晶事業では、次世代液晶の柱となる「低温CGシリコン液晶」など、オンリーワンデバイスの徹底強化に加え、独自生産体制の確立、特許戦略など、あらゆる分野に亘り、競争力の強化を図ります。また、IC・電子部品事業では、事業の“選択と集中”を徹底し、IT時代の新品創出に寄与する“世界No.1デバイス”の開発をさらに展開していきます。

### (3) 新たなモノづくりを支える技術及び生産革新への取り組み

次世代に向けた事業領域の開拓に向け、最先端技術の情報収集や将来を見据えた積極的な技術開発を進めるため、新たに「技術戦略企画室」を設置するなど、研究開発部門の強化を図ります。さらに生産方式・生産体制の革新に取り組み、コスト力・生産性・スピード等、競争力を一段と高めた設計・生産体制の構築にも努めてまいります。

### (4) 環境経営の実践と品質・安全性の向上

環境先進企業として、“省エネルギー”・“創エネルギー”を実現する商品やデバイスの開発と、着実な環境負荷の低減に向けた“環境経営”の実践により、地球環境保全に向けた取り組みを進めていきます。加えて、商品の品質・安全性の確保を図り、顧客満足の一層の向上をめざしてまいります。

### (5) 人材の活性化を図る人事制度の導入

成果主義人事の浸透と定着、活力あふれる人材の育成、グローバル社会に対応したマネジメント能力の強化に向け、新たな人事制度の導入を図り、人材と組織の活性化に努めてまいります。

こうした事業戦略の展開により、2003年度をターゲットとする「3カ年経営指標」を策定しました。ROA 5%、ROE 10%、フリーキャッシュフロー 800億円を目標とし、加えて、税引き後営業利益から投下資本コストを差引いたプロフィット・アフター・キャピタル・コスト、PCCを新たに導入し、収益と資本の両面から、各事業部門の効率評価を行い、事業の再構築を進めていきたいと考えております。